

## 中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 同一素子での多角的情報解析を可能とするセンサースキンの創出
2. 研究代表者： 鈴木 大地（産業技術総合研究所 センシングシステム研究センター 主任研究員）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題では、CNT（カーボンナノチューブ）を応用したマルチモーダルセンサーの研究に取り組んでいる。フェーズ1では、当初目的を諦めたところもあるが、所属組織や他創発研究者との連携により、多くのテーマで短時間に確実に多くの研究成果を得ている。特に、本研究の過程で新たに CNT 膜の配向制御が可能となる大変興味深い技術を見出しており評価できる。フェーズ2では、オリジナリティの高い研究計画として、CNT 応用の偏光計測等が挙げられており、新たなセンサ開発に発展していくことに期待する。

以上